

■長岡高校 SSH のキャンパスツアーが本学で開催されました。

2024.1.29

この事業は、新潟県立長岡高等学校の普通科1年生（6クラス約240名）を対象に、毎年開催しているもので、ここ数年はコロナ禍により、オンライン等の代替開催となっていました。今年度4年ぶりに本学において開催しました。

本事業は、大学の講義を通して参加者の科学・技術への興味・関心を高め、また、その意義や有用性の理解を深めてもらうことを目的としております。

当日は、大学で学ぶことや大学での生活等をイメージしてもらえよう、講義の他に在学生からの講話やキャンパス見学も盛り込んだプログラムを受講してもらいました。

本学では小中高大連携事業に継続して取り組み、各校との連携をますます活発に図っていくこととしています。

◎令和5年度長岡高等学校サイエンスツアー プログラム

日時：令和6年1月24日（水）10：20～15：00

場所：長岡技術科学大学講義棟 A 講義棟

講義1「大学と大学院のお話、研究のお話 ～環境にやさしい太陽電池～」

講師：電気電子情報系 田中 久仁彦教授

講義2「外来生物ってどんな生き物？ ～SDGsと生物多様性～」

講師：基盤共通教育系・SDGs推進室 山口 勇氣講師

講義3「社会で使われている大学発の技術・研究について」

講師：機械工学分野 修士1年・てくみゅLab 鈴木 海渡

講義4「大学生活について」

講師：情報・経営システム工学分野 修士2年 石井 夢月



大学と大学院のお話、研究のお話
～環境にやさしい太陽電池～



外来生物ってどんな生き物？
～SDGsと生物多様性～



社会で使われている大学発の技術・研究について



学生生活について